

TOSHIBA

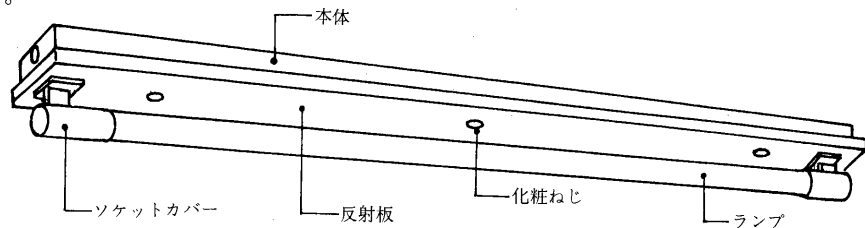
東芝高出力蛍光灯器具取扱説明書



FST-10141 FST-10241

このたびは東芝高出力蛍光灯器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

● 各部のなまえ

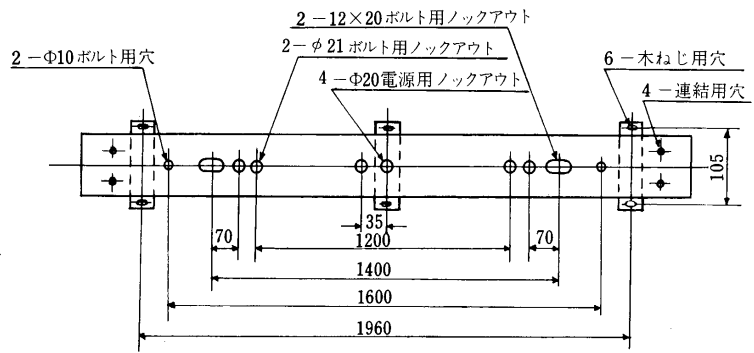


● 特にご注意を

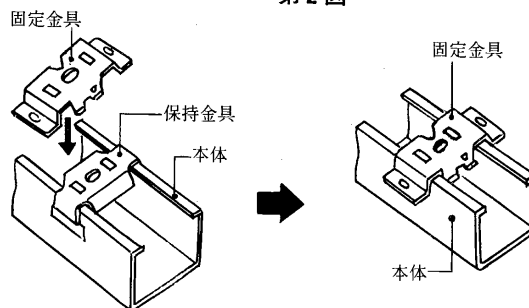
- ① 2灯用器具の場合、安定器は直列逐次起動方式となっておりますので、必ずランプは2本取り付けて使用してください。
- ② 器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ用の区分がありますので、地域の周波数に合った器具をお選びください。まちがえてご使用になりますとランプ寿命が短くなったり過熱して焼損などのもとなります。
- ③ この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井板(1cm以下)や弱い天井などに取り付けますと、ねじ止めが弱く、振動などで器具が落下するもとなります。
- ④ 紙や布などを器具にかぶせたりして使用しないでください。器具の温度が高くなり、火災などの事故のもとなります。
- ⑤ 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりか大変危険です。
- ⑥ 必ず、アースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要です。

● 器具の取り付けかた

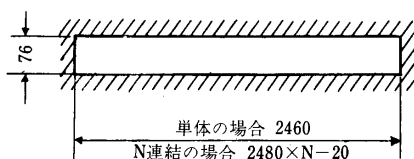
- ① 第1図のように埋込穴をあけそのまわりに野縁を組み込んでください。
- ② 器具本体を取り付ける前に第2図に示す電源用ノックアウトのいずれかを打ち抜き付属の電源プッシングを取り付けてください。
- ③ 第3図のように固定金具を保持金具に押し込んで確実に取り付けてください。
- ④ 電源プッシングより電源線を引き込み第2図に示したそれぞれの取り付け穴(ノックアウト)を用いて、器具本体を木ねじまたは、ボルトで取り付けてください。
- ⑤ 連結する場合は、本体両端の連結穴を用い連結金具C-86(別売)で取り付けてください。尚連結寸法は第4図のようになります。



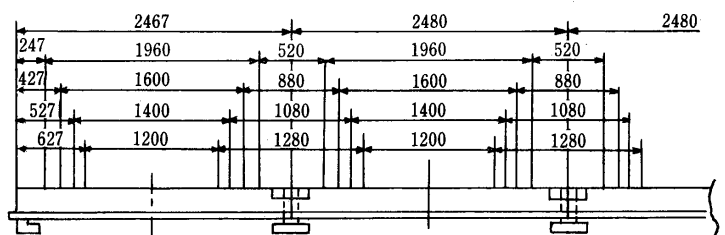
第2図



第3図



第1図



第4図

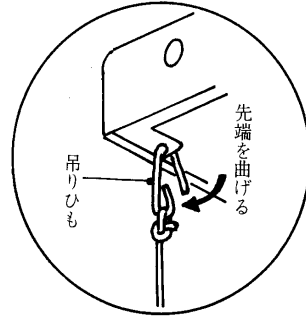
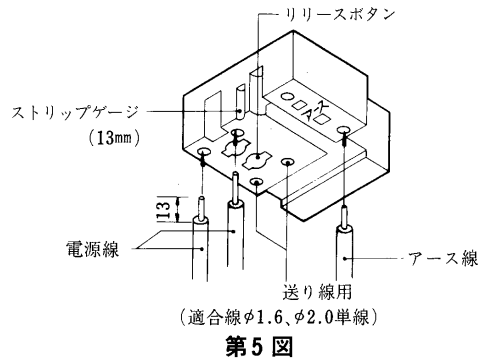
お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられております

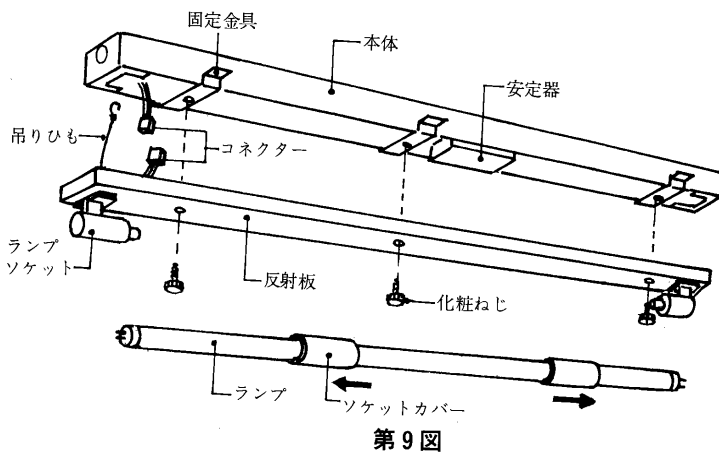
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください

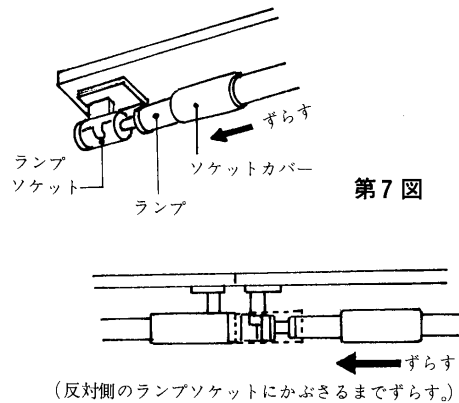
- ⑥ 電源線、アース線を第5図のように端子台のストリップゲージ(13mm)に合わせ被覆をむいてください。
- ⑦ 電源線を端子台の電源表示穴へ、またアース線をアース表示穴へ確実に差し込んでください。
- ⑧ 送り配線する場合は向い側の接続穴を使用してください。
- ⑨ 電源線、アース線を取りはずす場合は、リリースボタンをドライバーで押して線を引き出してください。
- ⑩ 第6図に示すように、反射板に取り付けている吊りひもの先端を本体の取付穴に引っ掛けて、はずれないように先端をペンチなどで曲げてください。
- ⑪ コネクターをしっかりと差し込んでください。(第9図)
- ⑫ 反射板を化粧ねじで固定金具に取り付けてください。
- ⑬ ランプにソケットカバーを通してからランプをランプソケットに取り付け第7図のようにソケットカバーをずらしてランプソケットに取り付けてください。
- ⑭ 連結する場合は、第8図のようにソケットカバーを連結されるランプソケットにかぶさるまでずらしてください。



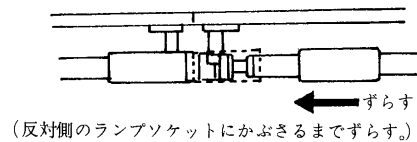
第6図



第9図



第7図



第8図

● ご注意とお願い

- ① この器具は屋内専用で、5℃～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。
- ② 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。
- ③ ランプを交換するときは必ず電源を切ってください。
- ④ ランプ交換の際には、「東芝高出力蛍光ランプ (ワットブライター) 110ワット形」とご指定ください。

● お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れの際は必ず電源を切ってください。
- ② 器具が汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸しよくしぼってからふきとってください。
- ③ ガソリンやベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質、変色の原因となります。
- ④ 金属部分をクレンザーや、たわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。
- ⑤ ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- ⑥ 本体は、電気掃除機またはハタキなどでホコリをはらうようにしてください。

● 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときはお使いになるのをやめ、電源を切ってお買いあげの工事店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社
照明電材事業部

〒140 東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNEビル)
TEL (03) 5463 - 8771